

第2期大阪市スポーツ振興計画（概要版）

基本理念

誰もがスポーツを楽しめる 元気あふれる大阪のまちをめざします

3つの目標

健康・生きがい

スポーツによる 健康・生きがいづくり

幼少期の子どもから児童・生徒・学生、働く世代や子育て世代、高齢者、障がいのある人等、**誰もがライフスタイルに合わせた運動・スポーツを楽しみ、スポーツを通じた健康寿命の延伸につながるよう、教育・健康・福祉分野等と連携した取り組みを進めるとともに、大阪・関西万博のテーマと共に取り組みます。**

目標指標 週に1回以上、運動・スポーツをする成人の割合（65%）

活 力

スポーツによる 持続可能で活力あるまちづくり

大規模なスポーツ競技大会の開催、地域資源を活かしたスポーツツーリズムや大阪・関西万博を契機とした施策の展開を通じ、**大阪の強みを活かした魅力の創出、地域経済の活性化、スポーツレガシーの形成**を図り、持続可能で活力あるまちづくりを進めます。

目標指標 大阪市はスポーツイベントや競技大会が盛んだと思う市民の割合（65%）

コミュニティ

人と人がつながる スポーツコミュニティづくり

大阪市の地域スポーツ活動を通じたコミュニティづくりや共生社会づくりを図るため、スポーツ指導者やスポーツボランティア、**地域に根差したスポーツ活動を展開する団体の育成、活動支援**等、幅広い取り組みを進めます。

目標指標 地域のつながりにスポーツが役立っていると思う市民の割合（50%）

1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進

誰もがライフスタイルに合わせて運動・スポーツを楽しめる環境づくり

- 子ども・若者のスポーツ推進
- 子育て世代・働く世代のスポーツ推進
- 高齢者のスポーツ推進
- 障がい者スポーツの推進

2 健康づくりに取り組む企業等の普及・促進

運動・スポーツの実施率が低い働く世代へのアプローチ

- 健康づくりに取り組む企業等との協働推進
- 包括連携企業と連携したスポーツの推進

3 競技力の向上

大阪のスポーツシーンをリードするスポーツ団体等の支援・表彰

- 競技団体の活動支援
- 大阪市ゆかりのアスリートへの表彰

4 スポーツの魅力・情報発信

市民の運動習慣づくりにつながるスポーツの情報・魅力発信

- スポーツ情報発信サイトの充実
- 運動習慣のきっかけづくりにつながるスポーツの魅力発信
- 多様なスポーツ機会の提供に資する情報発信

1 大阪マラソンの進化

大阪マラソンのさらなる魅力づくり

- 大阪マラソンの魅力向上

2 国際的な競技大会等の開催

大規模競技大会等の開催による大阪の魅力向上、レガシー形成

- 国際・全国レベルの大規模大会等の招致、開催支援
- 大規模大会開催を契機としたレガシーの形成

3 スポーツ資源を活かしたスポーツツーリズムの推進

地域資源を活かしたスポーツツーリズムの展開・地域経済の活性化

- スポーツ資源を活かしたスポーツツーリズムの推進
- 市内観光資源を活かしたスポーツツーリズムの展開
- スポーツツーリズム推進のための情報発信

4 スポーツ施設の魅力向上

スポーツ施設の機能維持・向上、利活用促進

- 民間事業者と連携した市民サービスの向上
- スポーツ環境の整備

1 スポーツに携わる人材の育成

未来アスリートとスポーツをささえる人材の育成

- スポーツ指導者の育成
- ジュニアアスリートの育成
- スポーツボランティアの育成、活動支援
- スポーツ功労者への表彰

2 スポーツを通じた共生社会づくりの推進

誰もがともに、気軽にスポーツを楽しめる環境づくり

- インクルーシブなスポーツの推進
- 障がい者スポーツの指導者の配置・育成
- スポーツに参加しやすい環境づくり

3 地域×スポーツによるまちづくり

スポーツを通じた地域コミュニティづくり

- スポーツ推進委員の活動支援
- 地域のスポーツ団体の活動支援
- 学校体育施設を活かした地域スポーツの推進
- 地域の特性や資源を活かしたスポーツ活動の推進

4 地域活性化に資するスポーツ環境の整備・スポーツ産業との連携

スポーツ施設を活かした周辺地域の賑わい創出、スポーツを軸とした多様な連携

- スタジアム等を活かした地域の活性化（DX導入等）
- スポーツチームとの連携の推進
- 民間・地域・学校との連携の推進

※取組状況をモニタリングするため、具体的施策ごとに、**30の参考指標**を設定

▲施策目標と具体的な施策